※令和４年度以降入学生用

学校番号	2102

令和５年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理探究ｂ	単位数	２単位	年次	全年次
使用教科書	「新詳地理探究」（帝国書院）「標準高等地図」（帝国書院）						
副教材等	「最新地理図表 GEO」（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

現在、世界で課題になっている出来事を、地理的な見方や考え方を働かせて、自然環境や人口・都市といったテーマ（系統地理）ごとに考えます。また、地図や主題図の読み取り、Web GIS（Google Earth・地理院地図等）の活用といった地理的な事象を考える上で、基本となる地理的な技能の習得も目指します。

2　学習の到達目標

・現代世界における地理的な事象を、人口、村落・都市、生活文化、民族、宗教における空間的な傾向や傾向性、関連する課題の要因などを系統地理的に考察し、現代世界の諸課題を地球的視野でとらえる。そして、その対策や持続可能な社会の在り方について探究する。
・現代世界の諸地域について、多様な事象を項目ごとに整理して考察したり、類似的・対照的な性格の二つの地域・国を比較して考察する。そして、現代世界の地域的特色や地球的課題について、多面的・多角的に探究する。
・これまでの「地理総合」や「地理探究」の学習成果を踏まえ、日本の国土を対象として、地理的な諸課題の解決の方向性や、将来の在り方を構想する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	地理に関わる諸事象に関して、世界の空間的な諸事象の規則性、傾向性や、世界の諸地域の地域的特色や課題などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを 用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる 技能を身につけている。	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と 自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、系統地理的、 地誌的に、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に 向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基 に議論したりする力を身につけている。	地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を 主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を 通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域 の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深めている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前半	第1部　現代世界の系統地理的考察	第４章 人口、 村落･都市 ･人口 ･人口問題 ･村落と都市 ･都市･居住問題	a: 人口、都市･村落などに関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、人口、居住・都市問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて理解している b: 人口、都市・村落などに関わる諸事象について、場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現している。 c: 人口、村落･都市について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	単元テスト 成果物 （スライドなど）	単元テスト 授業プリント 成果物 （スライドなど）	授業プリント 成果物 （スライドなど） 授業への取組
		第５章 生活文化、 民族･宗教 ･衣食住 ･民族･宗教と民族問題 ･国家の領域と領土問題	a: 生活文化、民族･宗教などに関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、民族、領土問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて理解している。 b: 生活文化、民族･宗教などに関わる諸事象について、場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的･多角的に考察し、表現している。 c: 生活文化、民族・宗教について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	単元テスト 成果物 （スライドなど）	単元テスト 授業プリント 成果物 （スライドなど）	授業プリント 成果物 （スライドなど） 授業への取組

※令和４年度以降入学生用

後半	第2部　現代世界の系統地理的考察	第１章 現代世界の地域区分 ・ 地域区分 第２章 現代世界の諸地域 ・ 地域の考察方法 ・ 中国･韓国･朝鮮 ・ ASEAN 諸国 ・ インド（南アジア） ・ 西アジアと中央アジア ・ 北アメリカとサハラ以南アフリカ ・ EU 諸国 ・ ロシア ・ 南北アメリカ ・ オセアニア	a: いくつかの地域に区分した現代世界の諸地域をもとに、諸地域にみられる地域的特色や地球的課題などについて理解している。 いくつかの地域に区分した現代世界の諸地域をもとに、地域の結びつき、構造や変容などを地誌的に考察する方法などについて理解している。 b: 現代世界の諸地域について、地域の結びつき、構造や変容などに着目して、主題を設定し、地域的特色や地球的課題などを多面的・多角的に考察し、表現している。 c: 現代世界の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	単元テスト 成果物 （スライドなど）	単元テスト 授業プリント 成果物 （スライドなど）	授業プリント 成果物 （スライドなど） 授業への取組
	第3部　現代世界におけるこれからの日本の国土像	第１章 持続可能な国土像の探究 ・ 将来の国土の在り方 ・ 持続可能な日本の国土像の探究	a: 現代世界におけるこれからの日本の国土像の探究をもとに、我が国が抱える地理的な諸課題の解決の方向性や将来の国土の在り方などを構想することの重要性や、探究する手法などについて理解している。 「日本の位置と領域」について、世界的視野から日本の位置を捉え、我が国固有の領土について理解している。 b: 現代世界におけるこれからの日本の国土像について、地域の結びつき、構造や変容、持続可能な社会づくりなどに着目して、主題を設定し、我が国が抱える地理的な諸課題の解決の方向性や将来の国土の在り方などを多面的・多角的に探究し、表現している。 c: 持続可能な国土像の探究について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に探究しようとしている。	成果物 （スライドなど）	授業プリント 成果物 （スライドなど）	授業プリント 成果物 （スライドなど） 授業への取組

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度